

2025年12月17日
株式会社博報堂DYホールディングス
株式会社博報堂テクノロジーズ

「CREATIVE BLOOM PLANNING」にGPT-5.2を実装
マーケティング業務の品質向上と高速化を推進
—博報堂DYホールディングス、博報堂テクノロジーズ—

株式会社博報堂DYホールディングス（東京都港区、代表取締役社長：西山 泰央、以下「博報堂DYホールディングス」）と株式会社博報堂テクノロジーズ（東京都港区、代表取締役社長：中村 信）は、統合マーケティングプラットフォーム「CREATIVITY ENGINE BLOOM」のプロダクトのひとつで、広告戦略・戦術立案AIエージェントである「CREATIVE BLOOM PLANNING」※において、2025年12月11日にリリースされたOpenAI社の最新大規模言語モデル「GPT-5.2」を実装したことをお知らせいたします。



最先端のAI技術であるGPT-5.2の実装を完了した「CREATIVE BLOOM PLANNING」を、クライアントにいち早く提供し、マーケティング業務の品質向上と高速化の実現を目指します。

※ [統合マーケティングプラットフォーム BLOOM にて「CREATIVE BLOOM PLANNING」を開発](#)

■GPT-5.2実装による具体的な進化

AIの研究開発会社であるOpenAI社よりリリースされた最新モデル「GPT-5.2」の実装により、「CREATIVE BLOOM PLANNING」は以下の点で性能向上を実現しました。

1. 回答速度とコンテンツ生成品質の向上

GPT-5.2の推論性能向上により、商材に関する大量の情報から、より鋭い顧客インサイトを短時間で発掘できるようになりました。これにより、市場の動きに即応したタイムリーかつ本質的な施策実行が可能になります。

2. ハルシネーションリスクの低減

マーケティング戦略におけるAIの課題である「ハルシネーション（虚偽情報生成）」のリスクが低減されました。これにより、データに基づいた信頼性の高い分析とレポート作成が可能となり、クライアン

トの意思決定を強力にサポートします。

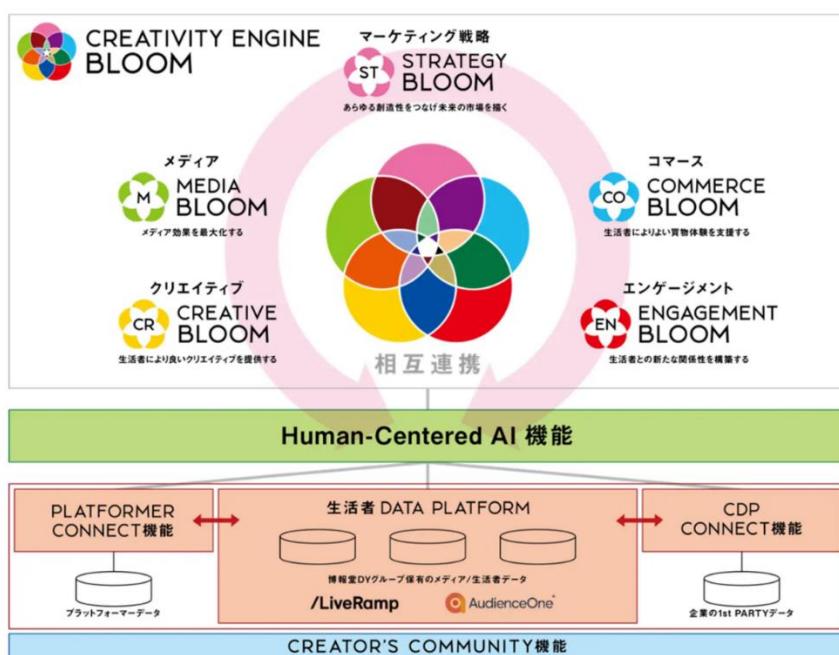
今後も博報堂DYグループの横断的なAI専門家集団HCAI Professionalsの活動として、AI関連各領域のプロフェッショナルが開発に携わりながら、社員一人ひとりの創造性を拡張し、クライアント企業のマーケティング活動の効率化と高度化をさらに支援するAIエージェントの開発を推進します。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂DYホールディングス グループ広報・IR室 倉品・塚田 koho.mail@hakuhodo.co.jp
株式会社博報堂テクノロジーズ 広報担当 hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp

【参考1】CREATIVITY ENGINE BLOOMとは

2024年6月、博報堂DYホールディングスは統合マーケティングプラットフォーム「CREATIVITY ENGINE BLOOM」を開発しました。「CREATIVITY ENGINE BLOOM」は、メディアビジネスやデジタルマーケティングなどのマーケティング領域での活用はもちろん、クリエイティブ制作、販促・CRMなどコマース、流通領域までをワンストップで統合・管理できる統合マーケティングプラットフォームです。博報堂DYグループが保有する生活者DATA PLATFORMをベースにAI技術を活用することで、利用者のクリエイティビティを拡張し、新しいコミュニケーションサービスやビジネス創造を支援します。まずは当社グループ社員での利用を開始し、スピーディーに高度な統合マーケティングサービスの効率化と高度化を実現することでマーケティングビジネスのOM率向上、売上総利益率の成長に貢献します。



「CREATIVITY ENGINE BLOOM」は以下の 5 つの主要モジュールと、そのモジュールを支える「生活者 DATA PLATFORM」から構成されています。

STRATEGY BLOOM：マーケティング戦略の策定を支援するモジュールで、生活者データとクライアント企業のデータを統合し、AI 技術を用いて市場構造の可視化やターゲット設定、KPI 策定の業務効率化を行います。

MEDIA BLOOM：AaaS と連携し、KPI 達成のためのメディア効果を最大化するモジュール。テレビとデジタルを組み合わせたメディア最適化やアロケーションを効率的に策定します。

CREATIVE BLOOM：クリエイティブ制作を支援するモジュールで、AI を活用してクリエイティブの評価、自動生成を行い、業務の効率化と高度化を実現します。

COMMERCE BLOOM：購買データと EC プラットフォームと連携し、リアル、EC を統合したマーケティング戦略立案を支援します。

ENGAGEMENT BLOOM：顧客との良質な関係性を構築するモジュールで、大手 SFA や MA ツールと生活者 DATA PLATFORM を連携し、顧客の LTV 向上や One to One マーケティングサービスを提供します。

「生活者 DATA PLATFORM」：博報堂DYグループの独自データと外部データを一元管理し、BLOOM の各プロダクトで利用可能な基盤として整備します。

「Human Centered AI 機能」：統合マーケティングコミュニケーション業務の効率化と高度化を支え、利用者の Creativity をアップデートし、企業のマーケティング活動や業務プロセスを進化させる AI サービス、生成 AI を用いた AI エージェント機能を提供していきます。

<CREATIVITY ENGINE BLOOM の強み>

マーケティング業務の統合・デファクトスタンダード化

STRATEGY、MEDIA、CREATIVE 各業務を一元管理し、業務プロセスを統合・標準化することで、労働生産性を向上させます。

生成 AI 機能を用いた業務の効率化と高度化

生活者発想で培ったマーケティング業務のノウハウを生成 AI にインストールし、生活者のより深い洞察を支援することで、ターゲットプロファイルやコンセプト、クリエイティブアイデアなどのクリエイティブワーク業務において生成 AI と人間が協調するサービスを提供し、社員の創造性を高めます。

統合マーケティング効果の可視化

生活者 DATAPLATFORM データを活用し、統計技術や AI 技術(Human-Centered AI 機能)を駆使して統合マーケティング効果を測定可能な独自指標を提供します。また指標を向上させるための戦略策定や施策開発を支援するマーケティングインテリジェンス機能も提供し、得意先の事業成長へ貢献します。

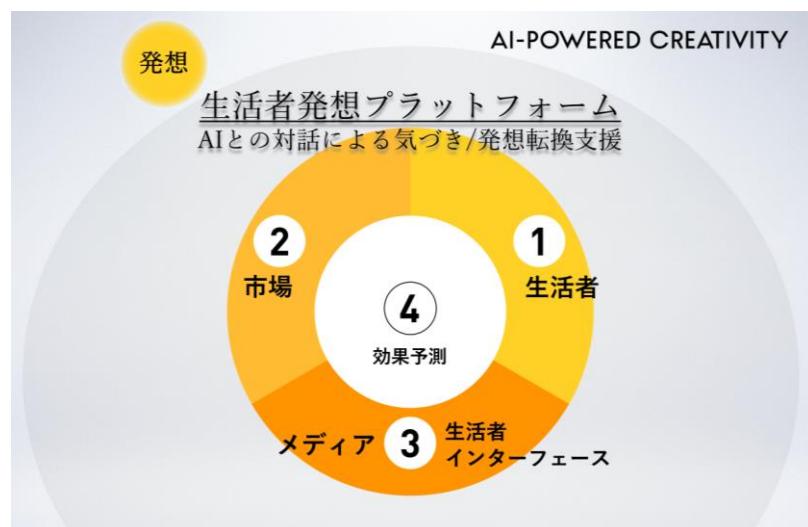
[参考2] 生活者発想プラットフォーム

生活者・市場への深い理解や、新しい発見・価値創造をAIとともにを行い、AI×生活者発想でビジネスの拡大を支援する、そのコアとなるのが「生活者発想プラットフォーム」です。AIという、自分とは違う存在を味方につけ、生活者的心を動かすアイデアを生み出し、創造性の拡張につながる、新しい発想の基盤となります。



生活者発想プラットフォームには以下の4つの主要機能を備えています。

- **生活者**：「バーチャル生活者」との対話、生活者発想法がつまた基盤
- **市場**：市場動向を把握し、業界のこれからを発想する基盤
- **メディア/生活者インターフェース**：生活者とのコミュニケーションデザインを発想する基盤
- **効果予測**：業界仮想市場を再現。マーケティング効果の予測や広告クリエイティブを事前評価し改善。



生活者発想プラットフォームにて生まれた生活者発想を、CREATIVITY ENGINE BLOOM の各プロダクトをはじめとした様々なマーケティングAIソリューションで精度を高めて実行し、AI時代の企業マーケティングを支援してまいります。